

令和 6 年度（2024 年度）

学 生 募 集 要 項

総合型選抜 I（大学入学共通テストを課さない）

教育学部 学校教育教員養成課程
工 学 部 工学科



令和 5（2023）年 6 月

琉球大学

願書提出期限 9月3日（日）17:00必着

実施方法等に変更が生じた際には、大学ホームページにて速やかにお知らせします。

問 い 合 わ せ 先 一 覧

事 項	問 い 合 わ せ 先	電 話 番 号
インターネット出願サイトに関すること	志願受付操作サポート窓口	0120-752-257
個別学力検査等に関すること	教育学部 学務係	098-895-9030
	工学部 学務係	098-895-8583
	学生部 入試課	098-895-8141
入学料，授業料の <u>納 付</u> に関すること	財務部 経理課 収入・支出係	098-895-8058
入学料，授業料の <u>免 除</u> に関すること	学生部 学生支援課 学生援護係	098-895-8135
奨学金に関すること	学生部 学生支援課 奨学係	098-895-8136
学生寮（千原寮）に関すること	学寮事務室	098-895-8101 098-895-8133
障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮等に関すること	障がい学生支援室	098-895-8750

※お問い合わせ対応時間：月曜日～金曜日（休日を除く） 9：00～17：00

※お問い合わせは，原則として志願者本人が行ってください。

※各名称について，以下のとおり略記することがあります。

大学入学共通テスト：「共通テスト」

令和 6 年度工学部工学科

『総合型選抜Ⅰ・学校推薦型選抜Ⅱの「女子枠」導入について』

全国的に理工学系学部における女子学生比率は低く、本学工学部においても最近 5 年平均の女子学生の比率は約 11 % の状況にあります。それは、従来の工学部は「男性特有の専門を学ぶ学部」のイメージがあったことが原因のひとつと考えられます。しかしながら、工学は、ものづくりやまちづくりのために必要な専門能力を習得した技術者の育成から、専門能力に加え、多様な高度社会に貢献するために必要な広い視野での思考力、柔軟な創造力および多様な人々と協働するための高いコミュニケーション力を備えた技術者を育成する工学へと変化しています。このような変化に対応するために、女子学生のより積極的な受験を促すことをねらいとして「女子枠」を導入します。

求める学生像は、一般枠同様に「工学を学ぶ意欲と十分な基礎学力」、「幅広い視野での思考力と柔軟な創造力」、「多様な人々との高いコミュニケーション力」の資質をもった人です。特に、「女子枠」では、男性技術者が多く占めてきた工学分野において、新たな発想やイノベーションを生む人材や多様な人々が活躍する社会に貢献できる人材を求めています。なお、「女子枠」は、新たな発想やイノベーションを生む人材が求められている「ものづくり設計」、「環境工学」および「持続可能な都市デザイン」の専門コースである「機械工学コース」、「エネルギー環境工学コース」、「社会基盤デザインコース」の総合型選抜Ⅰと学校推薦型選抜Ⅱに導入します。

この「女子枠」導入により、工学部への入学生全体の教育の質を大幅に向上し、多様で高度化する社会に貢献する技術者の育成を促進します。

●募集人員

工学部工学科 総合型選抜Ⅰにおける募集人員（女子枠導入）

コース名	総合型選抜Ⅰ		
	令和５年度	令和６年度	
	一般枠	一般枠	女子枠
機 械 工 学	6	3	3
エネルギー環境工学	10	5	5
電気システム工学	2	2	—
電子情報通信	4	4	—
社会基盤デザイン	5	3	2
建 築 学	2	2	—
知 能 情 報	7	7	—
計	36	26	10
合 計	36	36	

●募集人員

工学部工学科 学校推薦型選抜Ⅱにおける募集人員（女子枠導入）

コース名	学校推薦型選抜Ⅱ				
	令和５年度		令和６年度		
	一般枠	専 門 高校枠	一般枠	専 門 高校枠	女子枠
機 械 工 学	9	2	5	2	4
エネルギー環境工学	5	2	3	2	2
電気システム工学	8	1	8	1	—
電子情報通信	6	1	6	1	—
社会基盤デザイン	8	2	4	2	4
建 築 学	9	1	9	1	—
知 能 情 報	11	3	11	3	—
計	56	12	46	12	10
合 計	68		68		

目 次

○ 琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
1. 総合型選抜	2
2. 大学入学共通テストの要否	2
3. 日程等	2
4. 募集人員・出願要件・選抜方法等	3
5. 出願手続	6
(1) 出願手続	6
(2) インターネット出願	7
6. 出願書類及び提出方法等	8
(1) 出願書類	8
(2) 提出方法・提出先	10
7. 受験票.....	10
8. 試験場	10
9. 入学検定料の払込み	11
10. 災害等による入学検定料の特例措置	12
11. 出願に関する注意事項	13
12. 障がい等のある入学志願者（受験時における合理的配慮等）	13
13. 受験に関する注意事項	14
14. 最終合格発表	15
15. 入学手続	16
16. 入学前教育	17
17. 総合型選抜志願者が国公立大学・学部一般選抜等を志願する場合の取扱い	17
18. 個人情報の利用等	18
19. 入学者選抜情報開示に関する事項	19
◎参考情報	21
◆ノートパソコン等の必携化について	21
◆学生寮（千原寮）への入寮申し込みについて	21
◆琉球大学生生活協同組合（消費生活協同組合法に基づく団体）によるお知らせ	21

○ 出願書類等一覧

出願書類等の記入上の注意

○琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

1. 琉球大学の教育の目的と理念

琉球大学は、「自由平等、寛容平和」の建学の精神の下、「普遍的価値を身につけた 21 世紀型市民として、地域社会及び国際社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げ、さらに具体的に以下の 4 つを目指し人材を育成します。

- (1) 豊かな教養と自己実現力を有し、総合的な判断力を備えた人材
- (2) 優れた専門性を持ち、地域社会及び国際社会に貢献する人材
- (3) 外国語運用能力と国際感覚を有し、国際社会で活躍する人材
- (4) 地域の歴史と自然に学び、世界の平和及び人類と自然の共生に貢献する人材

2. 求める学生像

琉球大学は、このような教育理念を理解し、琉球大学で学ぶ強い意欲を持ち、次のような資質をもった人を積極的に受け入れます。

- (1) 高等学校段階までの教育において、基礎的な知識・技能を習得し、問題意識を持ち続け、主体的に学習に取り組む態度を身につけた人
- (2) 異なる歴史的・文化的特性や価値観を理解し、地域社会及び国際社会で貢献する意欲のある人
- (3) 自分自身の可能性を信じ、自己の個性を生かし、自己実現に意欲のある人

3. 入学者選抜の基本方針

琉球大学は、各学部・学科等の求める学生像に沿って、多様な入試方法により知識・技能やそれらの活用能力の評価だけでなく、意欲と主体性をもって学ぶことができるかを、多面的・総合的に評価し、社会人や留学生など多様な人を広く受け入れます。

各学部・学科等の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）については、
本学ホームページの「各学士教育プログラムにおける入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」（<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/3policy/admission/>）をご覧ください。

1. 総合型選抜

総合型選抜は、琉球大学のアドミッション・ポリシーに基づき、多様な才能を持った学生を選抜することを目的とします。詳細な書類審査と丁寧な面接等により、入学志願者の能力・適性や学習に対する意欲・目的意識等を総合的に判定して行います。

2. 大学入学共通テストの要否

総合型選抜Ⅰ（共通テストを課さない）においては、大学入学共通テストを課しません。

3. 日程等

(1) 出願までの日程

インターネット出願 登録期間	令和5年8月25日（金）9：00～9月3日（日）17：00
入学願書受付期間 （出願書類提出期間）	令和5年9月1日（金）～9月3日（日）17：00 必着（※）
入学検定料払込期間	令和5年8月25日（金）9：00～9月3日（日）17：00

※消印有効ではありません。出願書類を郵送する際は、郵便の事情等による郵便物の遅配が予想されますので、十分な時間的余裕をもって発送してください。

(2) 試験等の日程

①教育学部

選抜方法等		日程
第1次選考	集合日時	面接の集合日時は、令和5年9月6日（水）までに教育学部のホームページ（ https://www.edu.u-ryukyu.ac.jp ）に掲載します。
	試験日時	令和5年9月8日（金）9：00～18：00 予備日：令和5年9月9日（土）
第1次選考合格発表		令和5年9月15日（金）15：00 頃
第2次選考	集合日時	令和5年9月28日（木）8：30
	試験日時	令和5年9月28日（木）9：00～18：00 予備日：令和5年9月30日（土）
最終合格発表		令和5年11月1日（水）15：00 頃
入学手続期間		令和5年11月2日（木）～11月13日（月）9：00～17：00 （土日・祝日を除く）
入学前教育		入学前教育を実施します。

（注）令和5年9月6日（水）までに教育学部のホームページ（<https://www.edu.u-ryukyu.ac.jp>）で集合日時の情報が確認できなかった場合は、教育学部学務係（098-895-9030）に連絡してください。

②工学部

選抜方法等			日程
第1次選考			書類選考のみ (本学に来学する必要はありません。)
第1次選考合格発表			令和5年9月15日(金) 15:00頃
第2次選考	面接① 〔建築学コース以外の 6コース〕	集合日時	集合時間については、第1次選考合格発表の 通知(郵送)において、お知らせします。
		試験日時	令和5年9月28日(木) 9:00~17:00 予備日: 令和5年9月30日(土)
	面接② (建築学コースのみ)	集合日時	集合時間については、第1次選考合格発表の 通知(郵送)において、お知らせします。
		試験日時	令和5年10月14日(土) 9:00~17:00 予備日: 令和5年10月21日(土)
最終合格発表			令和5年11月1日(水) 15:00頃
入学手続期間			令和5年11月2日(木)~11月13日(月) 9:00~17:00(土日・祝日を除く)
入学前教育			コース別に対応します。

※建築学コース以外の6コースは、面接①のみを課します。建築学コースは、面接②のみを課します。

両学部共通の注意事項

※予備日は、台風等(暴風警報発令等)による予備日程です。予備日で実施する場合は、本学ホームページでお知らせします。また、予備日で実施する場合の集合・試験時間は、別途ご連絡します。

※第1次選考及び最終合格発表については、郵送及び本学ホームページにてお知らせします。

※受験者多数の場合は、面接が午後に割り当てられることがあります。

4. 募集人員・出願要件・選抜方法等

実施学部 ・学科等	教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース 学校教育専攻
募集人員	5名
出願要件	次の1~4すべてに該当する者 1 次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和6年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和6年3月31日までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

出願要件	2 学業成績優秀で、全体の評定平均値が3.5以上の者 3 教育学部で学ぶための一定の基礎学力と強い意欲をもつ者 4 合格した場合は入学することを確約できる者 ※1の（3）に該当する志願者は、令和5年7月31日（月）までに、学生部入試課へ相談すること。
選抜方法等	志願理由書，自己推薦書，調査書を参考にして第1次選考（個人面接）を行い，合格者に対し第2次選考（問題解決型グループワーク）を実施し，総合して選考します。問題解決型グループワークでは，問題解決型の課題に沿ってグループ活動を行います。 1. 第1次選考・・・・・・個人面接 2. 第2次選考・・・・・・問題解決型グループワーク

実施学部 ・学科等	工学部 工学科
募集人員	機械工学コース 6名（うち一般枠 3名，女子枠 3名） エネルギー環境工学コース 10名（うち一般枠 5名，女子枠 5名） 電気システム工学コース 2名 電子情報通信コース 4名 社会基盤デザインコース 5名（うち一般枠 3名，女子枠 2名） 建築学コース 2名 知能情報コース 7名 ※女子枠を設けているコースを志願する女子志願者は，一般枠と女子枠から1つを選択し，出願してください。併願はできません。
出願要件	次の1～4すべてに該当する者 1 次のいずれかに該当する者 （1）高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和6年3月31日までに卒業見込みの者 （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和6年3月31日までに修了見込みの者 （3）学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2 学業成績優秀で、全体の評定平均値が3.5以上の者 3 工学部工学科で学ぶための一定の基礎学力と強い意欲を持つ者 4 合格した場合は入学することを確約できる者 ※1の（3）に該当する志願者は、令和5年7月31日（月）までに、学生部入試課へ相談すること。
選抜方法等	志願理由書，自己推薦書，活動内容を証明する資料，活動内容を証明する資料の概要，調査書を総合して第1次選考（書類選考）を行い，合格者に対し第2次選考（面接・口頭試問及びプレゼンテーション）を実施し，総合して選考します。

選抜方法等	1. 第1次選考・・・・・・書類選考 2. 第2次選考・・・・・・個別面接等 (1) 面接・口頭試問 志願理由書及び自己推薦書を基に面接します。また、数学、物理の基礎に関する口頭試問を実施します。 (2) プレゼンテーション 課題について 10 分程度の口頭発表形式でプレゼンテーション（液晶プロジェクター、レジュメ、ポスター等を使用）を行った後、質疑応答を実施します。各コースの課題例は以下のとおりです。 ※プレゼンテーションの課題等の詳細は、第 1 次選考（書類選考）の合格者に、第 1 次選考の合格通知書と共に文書で連絡します。 【機械工学コース】 本コースでは以下の 2 つの課題についてプレゼンテーションをしてもらいます。 1) 機械工学分野（材料力学、材料・工作、熱工学、流体力学、制御工学等）における本人の興味ある技術内容について 2) これまでの本人の活動における優れた特質、経験や成果について 【エネルギー環境工学コース】 本コースでは以下の 2 つの課題についてプレゼンテーションをしてもらいます。 1) エネルギー・環境分野（エネルギー工学、環境システム、設計・計測等）における本人の興味ある技術内容について 2) これまでの本人の活動における優れた特質、経験や成果について 【電気システム工学コース】 電力工学、電力変換、電気機器、制御工学、ロボティックスの専門分野から出題 【電子情報通信コース】 電子材料・デバイス、電子回路、通信工学、計測工学、計算機工学の専門分野から出題 【社会基盤デザインコース】 1) 自然環境を生かした観光都市・しまづくり 2) 自然災害に対する防災・減災技術 3) 橋・ダム・空港・鉄道等の社会基盤建設 の 3 分野のうち、興味のある技術分野について出題 【建築学コース】 本コースでは、建築に関連して自分が関心を持っている課題についてプレゼンテーションをしてもらいます。 【知能情報コース】 本コースでは以下の 2 つに関連する課題についてプレゼンテーションをもらいます。 1) 知能情報関連分野における本人の興味ある技術内容 2) これまでの本人の活動における優れた特質、経験や成果
-------	--

選抜方法等	求める学生像や評価基準等については下記 URL よりご確認ください。 (https://www.u-ryukyu.ac.jp/adomissions/3policy/admission/) また、女子枠志願者については、冒頭の公表資料【令和6年度工学部工学科『総合型選抜Ⅰ・学校推薦型選抜Ⅱの「女子枠」導入について』】も併せてご確認ください。
-------	--

○個別学力検査等の配点

学部・課程・コース等	第1次選考	第2次選考	合計
	個人面接	問題解決型グループワーク	
教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース 学校教育専攻	100	200	300

学部・学科・コース等	第1次選考	第2次選考		合計
	書類選考	面接・口頭試問	プレゼンテーション	
工学部 工学科	200	300	200	700

5. 出願手続

(1) 出願手順

① 出願登録のためのEメールアドレスの準備

Eメールアドレスは、スマートフォン・携帯電話やフリーメールも利用可能ですが、本学からのメール（no-reply@52school.com）を確実に受信できるよう設定を確認してください。登録されたEメールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを送信します。

② インターネット出願サイトへの登録

琉球大学公式ホームページ「入試情報」より、インターネット出願サイトにアクセスし、出願情報の登録を行います。

※自宅にパソコンやスマートフォン等インターネット環境がない場合は、自宅以外（学校等）のパソコン等（インターネット環境）を利用していただいても構いません。

③ 入学検定料の払込（「9. 入学検定料の払込」「10. 災害等による入学検定料の特例措置」参照）

④ 出願書類等の提出（「6. 出願書類及び提出方法等」参照）

(2) インターネット出願

- ① インターネット出願サイトで登録後、入学検定料を支払い、出願書類等の本学へ郵送・受理されることで出願完了となりますので、ご注意ください。
- ② 出願書類を郵送する際は、郵便の事情等による郵便物の遅配が予想されますので、十分な時間的余裕をもって発送してください（消印有効ではありません）。

《インターネット出願サイト》

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-u-ryukyu/>

登録期間 令和5年8月25日（金）9：00 ～ 9月3日（日）17：00まで

*登録期間以外は、登録できません。

操作に関するお問い合わせ

志願受付操作サポート窓口：0120-752-257（受付時間：9：00～20：00）

（土日祝日利用可能）

【インターネット出願の流れとスケジュール】



6. 出願書類及び提出方法等

(1) 出願書類

高等学校等から取り寄せる書類

出願書類	事 項
1. 調査書	【全員】 (1) 高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。なお、被災等の事情により調査書等を提出できない者は、卒業証明書又は卒業見込み証明書及び成績証明書を提出してください。 「卒業見込みの者」の調査書（厳封。取得時期は問いません。）については、高校3年生の1学期までのものとします。その場合、出願要件(2)については、学業成績の全体の評定平均値が3.5以上の者とします。 (2) 高等専門学校第3学年修了者又は文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えることができます。 (3) 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含む。）は、当該試験等の合格成績証明書（原本）をもって調査書に代えます。ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除される場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書を添えてください。 (4) 「琉球大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、調査書を提出してください。ただし、調査書が提出できない場合には、事前に学生部入試課へ相談してください。 (5) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書をもって調査書に代えることができます。 (6) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格取得者については、一般的大学入学資格証明書に記載されている成績をもって調査書に代えることができます。 (7) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格取得者については、バカロレア資格試験成績証明書に記載されている成績をもって調査書に代えることができます。 (8) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCE-Aレベル）資格取得者については、成績評価証明書に記載されている成績をもって調査書に代えることができます。 ※調査書又はそれに代わる証明書等を提出できない者は、入試課までご相談ください。

※文部科学省所定の様式に従い出身高等学校等の長が作成した調査書により、入学志願者の高等学校在学中の学習成績、特別活動等について審査します。

※高等学校等の長が調査書を作成する際には、次の事項を記入してください。

ア.学習成績概評がAに属する生徒のうち、人物・学力ともに特に優秀で高等学校等の長が責任をもって推薦できる者については、「学習成績概評」欄に㊤と標示し、「備考」欄にその理由を明示してください。

イ.「総合的な学習の時間の内容・評価」の欄については、「総合的な学習の時間」を履修していない場合には当該欄に斜線を引いてください。

インターネット出願サイトから印刷する書類

出願書類	事 項
2.出願確認票 (A4サイズ)	【全員】 インターネット出願登録後、同サイト内の申し込み確認ページより印刷してください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。修正する場合は、該当部分を二重線で消し、赤のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。
3.宛名ラベル (A4サイズ)	【全員】 インターネット出願登録後、同サイト内の申し込み確認ページより印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。修正する場合は、該当部分を二重線で消し、赤のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。また、提出書類等について確認の上、チェックしてください。

本学様式指定の書類

様式は【令和6年度総合型選抜サイト（<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/sogo/>）】からダウンロードし、A4サイズで印刷してください。

出願書類	事 項
4.志願理由書 (A4サイズ)	【教育学部】 入学後に何をどのように学びたいか1,000字程度で記述してください。 【工学部】 志望動機、将来計画等について1,000字程度で記述してください。
5.自己推薦書 (A4サイズ)	【教育学部】 高等学校における学業等に関する活動（勉学の経過、資格取得、受賞等）とその他の活動（生徒会活動、部活動、ボランティア活動等）について、合計1,000字程度で自己のアピールをしてください。 【工学部】 高等学校における学業等に関する活動（勉学の経過、資格取得、科学作品等の受賞等）とその他の活動（生徒会活動、クラブ活動、ボランティア活動等）について、合計1,000字程度で自己のアピールをしてください。
6.活動内容を証明する資料及びその概要 (A4サイズ)	【工学部のみ】 各種コンテスト・コンクール・競技会等への取り組み・資格の取得など、自己推薦書に記載した活動の証拠となる資料を最大5件まで添付し、重要度の高いものから順に、それぞれの概要を記入してください。 （資料はすべてA4サイズに拡大又は縮小コピーして提出してください。） ※資料がない場合は、ない旨を記載して提出すること。

※志願者本人の直筆で、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）により作成してください。

※新型コロナウイルス感染症対策の影響により、高等学校で臨時休業等が実施され、各種のスポーツ・文化関係の行事、大会及び資格・検定試験等が中止、延期又は規模縮小等されているため、自己推薦書及び活動内容を証明する資料の概要について、努力のプロセス等を記載しても構いません。

その他

出願書類	事 項
7.自己アピール に役立つ資料 (任意提出・ A4サイズ)	【工学部のみ】 自己アピールのための資料があれば提出してください。 (新聞記事のコピー、賞状のコピー等)

※印刷方法について

カラー選択：モノクロ、カラーどちらでもかまいません。

印刷用紙：普通紙・再生紙でかまいません。

印刷種類：片面印刷・両面印刷どちらでもかまいません。

ホッチキスは使用しないこと。

(2) 提出方法・提出先

「(1) 出願書類」は、インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを貼った市販の角形2号封筒(240mm×332mmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)に入れ、「書留郵便」で郵送してください。入学願書受付期間後に到着した場合は受理できませんので、ご注意ください。

注1) 入学願書の受付は、原則として郵送に限ります。ただし、高等学校等が生徒の入学願書を取りまとめて提出する場合及び入学願書受付期間内に到着しないおそれがある場合は、持参による提出を認めます。

注2) 持参の場合の受付時間 9:00～17:00

【提出先】 琉球大学学生部入試課	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 全保連ステーション(大学会館)1階 電話：098-895-8141
---------------------	--

7. 受験票

令和5年9月6日(水)以降にインターネット出願サイトよりダウンロード可能となります。
ダウンロードした受験票は印刷し、試験当日に必ず持参してください。

8. 試験場

別添「試験場配置図」を事前に確認し、「3. 日程等」に記載した集合日時までに下記の各学部集合場所に集まってください。

【試験場配置図】<https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2023/07/03haichizuR6.pdf>

①教育学部：学部玄関前

②工学部：第2次選考の集合場所は、第1次選考合格発表の通知において、お知らせします。

※試験当日は十分な時間的余裕をもって試験場に向かってください。

【試験場下見】 試験前日の15:00～18:00頃

試験場の建物入口に受験者に対する連絡、注意事項及び試験室配置図を掲示しますので、試験室等の確認を行ってください。

9. 入学検定料の払込み

(1) 入学検定料 17,000円

検定料の他に、別途必要なインターネット出願サイトサービス利用料（900円）及び検定料払込に係る手数料は志願者負担となります。

災害等により被災された方については、検定料免除の特例措置を行っております。条件や手続きの詳細については、「10. 災害等による入学検定料の特例措置」を参照ください。

※試験成績開示を希望した方は、開示手数料500円が検定料に加算されます。

(2) 検定料払込み期間

令和5年8月25日（金）9：00 ～ 9月3日（日）17：00まで

(3) 払込み方法（インターネット出願サイトで選択できます。）

コンビニエンスストア、Pay-easyでの支払い（銀行ATM、ゆうちょ銀行ATM、ネットバンキング）、クレジットカード（VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、DINERS Club）のいずれかで検定料の支払いが可能です。

注1) 銀行窓口での支払いはできません。

注2) コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払いはできません。

注3) コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

(4) 検定料の返還について

払込済の検定料は、次の場合を除き、如何なる理由があっても返還しません。

（ア）検定料を支払ったものの、出願しなかった場合（出願書類を提出しないまま入学願書受付期間が終了又は書類不備等により出願書類が受理されなかった場合）

（イ）誤って検定料を二重に支払った場合

（ウ）第1次選考で不合格者となった場合（13,000円を返還）

（エ）特例措置対象者が検定料を支払った場合

※ いずれの場合でも、インターネット出願サイトサービス利用料（900円）及び検定料払込に係る手数料は返還しません。

上記（ア）（イ）（エ）に該当する場合

本学ホームページの【令和6年度総合型選抜サイト（<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/sogo/>）】より、所定の様式「返還金払戻請求書」をダウンロードしA4サイズで印刷してください。払戻理由の選択、必要事項の記入、氏名欄への押印をした上で、下記へ送付してください。

上記（ウ）に該当する場合

本学から送付する「返還金払戻請求書」に必要事項を記入し、下記へ返送してください。

送付期限：令和6年3月29日（金）

【送付先】 琉球大学財務部 経理課収入・支出係	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 電話：098-895-8058
-------------------------------	---

※1 封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください。

※2 返還は銀行振込で行います。保護者名義口座の場合は必ず続柄も明記してください。
ゆうちょ銀行口座を指定する場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号を明記してください。（返還には請求書受理後2～3ヵ月程度かかります。）

10. 災害等による入学検定料の特例措置

本学では、令和6年度の全ての入学者選抜に関して、文部科学省より配慮依頼がある災害の被災者の経済的負担を軽減し受験機会を確保するため、昨年度に引き続き特例措置を実施し、次に該当する入学志願者の検定料を免除します。

(1) 措置内容

検定料の免除（17,000 円）

(2) 免除の対象者及び必要書類

対 象 者	必要書類（写し）
①災害救助法が適用されている地域のうち文部科学省から配慮依頼がある災害で被災した志願者で、以下のいずれかに該当する者	ア又はイの書類
ア 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合	罹災（りさい）証明書
イ 主たる家計支持者が死亡、又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
② 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

●文部科学省から配慮依頼がある災害等

- ・東日本大震災関連情報：文部科学省 HP（https://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/）
- ・熊本県熊本地方を震源とする地震について：
文部科学省 HP（https://www.mext.go.jp/a_menu/kumamotojisin/index.htm）
- ・その他の災害：文部科学省 HP（https://www.mext.go.jp/a_menu/sonotajisin/index.htm）

(3) 申請の方法 申請する場合は、「検定料」を振り込まないでください。

インターネット出願サイトでの出願登録前に、申請方法や事前に必要となる内容等についてご確認ください。

- ①学生部入試課へ連絡の上、該当の可否及び必要書類等について確認してください。
- ②本学ホームページ【令和6年度総合型選抜サイト（<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admission/s/sogo/>）】より所定の様式「検定料免除申請書」をダウンロードしてください。
- ③「検定料免除申請書」を A4 サイズで印刷の上、必要事項の記入、被災状況の理由選択、氏名欄への押印をしてください。
- ④学生部入試課へ必要資料を FAX 又は E メールで送付してください。

【確認・送付先】 琉球大学 学生部 入試課	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 全保連ステーション（大学会館）1階 電話：098-895-8141 FAX：098-895-8129 Eメール：nsnsd1@acs.u-ryukyu.ac.jp
--------------------------	---

- ⑤必要書類を添えて、出願書類とともに「検定料免除申請書」の原本を提出してください。

(4) 検定料を誤って納付した場合

本特例措置に該当するにも関わらず、誤って納付した検定料の返還を希望する場合は、本学所定の様式「返還金払戻請求書」に、「免除申請書」及び「罹災証明書（写し）等」を添えて下記送付先へ申請してください。申請後、検定料を返還します（払戻の理由は「4.災害等による入学検定料の特例措置に該当」を選択）。

※返還金払戻請求書の送付期限 令和6年3月29日（金）

【送付先】 琉球大学 財務部 経理課 収入・支出係	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 電話：098-895-8058
---------------------------------	---

11. 出願に関する注意事項

- (1) 出願書類の志願者の氏名は、通称・略字等は使用せず、正確かつ丁寧に記入してください。
また、インターネット出願登録の際に氏名の漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力ができない場合は氏名の一部を入力の上、印刷した出願確認票の該当部分を二重線で消し、**赤**のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。
- (2) 出願書類等に記入漏れ、その他不備等がある場合は、受理しません。
- (3) 出願書類等の受付後は、出願書類等の返却及び記載事項の変更は認めません。
- (4) 出願書類等の記載と相違する事実が発見された場合は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (5) 女子枠による志願者は、自己推薦書、志願理由書の所定の欄に○印を付してください。
- (6) 出願書類提出後、「出願確認票」で届け出た志願者現住所等、志願者不在の時の連絡先、入学手続書類送付先が変更になった場合は、直ちに学生部入試課に連絡してください。

12. 障がい等のある入学志願者（受験時における合理的配慮等）

障がい等を有する者、疾病・負傷等により受験上及び修学上の配慮を必要とする志願者は、あらかじめ本学障がい学生支援室に「受験時における合理的配慮申請書」を郵送にて提出してください。

申請された配慮事項については、本学において検討し、その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通知書」により郵送にて通知します。「検討結果通知書」の受領後は、記載事項を確認のうえ同封の書類をご返送ください。

また、上記手続きには2～3週間を要します。合理的配慮の内容によっては、対応にさらなる時間を要する場合があります。事前相談は随時受け付けておりますので、早めの相談、申請書の提出をお願いいたします。

(1) 申請期限 令和5年7月28日（金）（消印有効）

※申請期限後の書類については、受理しませんのでご注意ください。なお、申請期限後に、不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため、受験上の配慮を希望する場合は、下記問い合わせ先までご相談ください。

(2) 申請方法

以下の書類を、障がい学生支援室へ「簡易書留」又は「レターパックプラス」で郵送してください。

- ① 「受験時における合理的配慮申請書」（本学指定の様式）
- ② 「医師からの意見書」（本学指定の様式）
- ③ その他検討する際に必要な参考資料

※上記①及び②の本学指定の様式は、本学障がい学生支援室ホームページ(<https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp>)「支援を希望される皆様へ」よりダウンロードできます。

※必要に応じて、追加資料の提出を依頼することもあります。

※本学が必要と判断した場合は、本学において志願者、保護者又はその立場を代弁し得る出身学校担当者等との面談等を行います。

【問い合わせ先】 琉球大学障がい学生支援室	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 全保連ステーション（大学会館）2階 電話：098-895-8750 FAX：098-895-8791 E-mail：g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp
--------------------------	---

13. 受験に関する注意事項

1) 受験上の注意事項

- (1) 試験場は、学部ごとに散在していますので、事前に下見をしておくことをお勧めします。
各試験場の試験室配置図（面接集合場所を含む）及び注意事項は、「8. 試験場」欄を確認してください。
- (2) 試験当日は、試験開始時刻の30分前までに、面接（口頭試問、プレゼンテーション、問題解決型グループワークを含む）においては集合時刻までに各試験場へ到着してください。なお、試験室への入室は監督者の指示に従ってください。
- (3) 集合時刻から30分を超えて遅刻した者は、受験することができません。
- (4) 試験室には、必ず本学の受験票を携帯してください。万一忘れた場合は、当該試験場に設置している試験場本部に申し出てください。
- (5) 携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等の音の出る機器は、必ず試験室での監督者の指示に従い、アラームの設定を解除し、電源を切って、かばん等に入れてください。
- (6) 試験当日は、各試験場内への自動車、オートバイ等の乗り入れを禁止します。
- (7) 入学試験を欠席する場合は、事前に出願先の学部学務係へ連絡してください。
- (8) 悪天候等による交通機関の遅延・欠航・運休が予想される場合は、十分な時間的余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。
- (9) マスクの着用は、原則として個人の判断に委ねることとします。ただし、咳などの症状のある方にはマスクの着用をお願いすることがあります。

*実施方法等に変更が生じた際には、本学ホームページにて速やかにお知らせします。

2) 不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、既に受験した個別学力検査等の成績も無効になります。なお、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ① 出願確認票、受験票に虚偽の記入（インターネット出願登録時に本人以外の写真を登録すること等）をすること。
 - ② 試験時間中（面接（口頭試問、プレゼンテーション、問題解決型グループワークを含む）時間及び面接（口頭試問、プレゼンテーション、問題解決型グループワークを含む）待機時間を含む。）に、携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。（緊急の連絡が必要な場合は、試験監督者等に申し出ること）
- ※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験時における合理的配慮申請が必要です）

上記以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記と同様です。

- ① 試験時間中に使用を認められていない定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

14. 最終合格発表

合格者の発表は、本人宛てに合格通知書と「入学手続案内」を郵送します。また、本学ホームページ（<https://www.u-ryukyu.ac.jp>）→[合格発表]にも掲載します。不合格者への通知は行いません。なお、電話による可否の問合せには一切応じません。

15. 入学手続

入学手続の詳細（手順、提出書類等）については、合格者に送付する「入学手続案内」をご確認ください。

(1) 入学手続期間

令和5年11月2日（木）～11月13日（月）9：00～17：00（土日・祝日を除く）

(2) 入学料及び授業料

入学料（予定額）	282,000 円
授業料（予定額）	（前期分）267,900 円 （年 額）535,800 円

- 注 1) 上記については予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。
- 注 2) 授業料の納入については、本人の申出により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入することができます。
- 注 3) 「入学料免除・徴収猶予」制度や「授業料免除」制度があります。合格者に送付する「入学手続案内」で各制度をご確認いただくか、学生部 学生支援課 学生支援係（098-895-8135）にお問い合わせください。

(3) 留意事項

- ①合格者は、本学の定める入学手続期間中に入学手続を行ってください。期間内に入学手続きを完了しなかったものは、入学の意思がなく入学を辞退したものとして取り扱います。
- ②特別の事情により入学を辞退する場合には、事前に各学部学務係へ連絡の上、具体的な辞退理由を記し、令和5年11月13日（月）17：00までに、本学所定の「総合型選抜入学辞退届（願）」を各学部学務係へ提出し、その許可を得た場合に限り、その入学辞退を認めます。
- ③上記②による入学辞退許可を受けずに入学を辞退したり、入学手続を行わない場合には、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の一般選抜等を受験しても合格者とはなりません。

※公立大学協会ホームページ <https://www.kodaikyo.org> 参照

- ④入学手続書類等は、原則、「**書留郵便**」で郵送してください。郵送する際は、郵便局で入学手続期間に必着することを確認してください。

16. 入学前教育

合格者には、入学までの期間に、必要に応じて課題レポートの提出など入学前教育を実施します。詳細については、合格通知書と共に文書で連絡します。

学部	学科等	課題の概要	共通テストの受験について
教育学部	小学校教育コース 学校教育専攻	送付された課題への取り組み及びオンラインによる報告会への参加	
工学部	機械工学コース	数学に関する入学前教育を実施します。	以下の科目の受験を推奨します。 数学：数学Ⅰ・A，数学Ⅱ・B 理科：物理 外国語：英語
	エネルギー環境工学コース		
	電気システム工学コース	課題及び確認テストと解説	
	電子情報通信コース		
	社会基盤デザインコース	必要に応じて本コースの指導教員から別途連絡します。	以下の科目の受験を推奨します。 数学：数学Ⅰ・A，数学Ⅱ・B 理科：物理 外国語：英語
	建築学コース	以下の科目について自主学習を強く推奨します。 数学，物理，英語	
	知能情報コース	主に数学(微分積分)に関する入学前教育を実施します。	

17. 総合型選抜志願者が国公立大学・学部の一般選抜等を志願する場合の取扱い

総合型選抜Ⅰ（共通テストを課さない）の志願者が、不合格となった場合、本学又は他の国公立大学・学部の一般選抜の「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの大学・学部に出願することができます。ただし、出願に際しては、志望する大学・学部・学科等が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していること、新たにインターネット出願登録及び検定料を納入することが必要です。

また、本学総合型選抜Ⅰ（共通テストを課さない）に志願した者が、不合格となった場合、本学（他学部も含む）の学校推薦型選抜Ⅰ（共通テストを課さない）及びⅡ（共通テストを課す）に出願することが可能です。ただし、出願に際しては、新たにインターネット出願登録及び検定料を納入することが必要です。

〔参考〕

○本学総合型選抜 最終合格者発表日：令和5年11月1日（水）

○本学学校推薦型選抜 入学願書受付：令和5年11月1日（水）～11月4日（土）

（学生募集要項：令和5年9月公表予定）

18. 個人情報の利用等

- (1) 本学が入学選抜を通じて取得した個人情報は、次のとおり利用又は提供しますので、予めご了承ください。
- ①入学選抜、合格発表及び入学手続に係る業務で利用します。
 - ②入学手続者及びその保護者等の住所・氏名等につき、学生支援関係業務（健康診断、入学料免除、入学料徴収猶予、授業料免除、奨学生採用、就職支援等）、教務関係業務（学籍管理、修学指導、成績管理等）、納付金関係業務（授業料徴収等）で利用します。
 - ③入学選抜に係る統計処理及び調査研究で利用します。なお、統計処理及び調査研究の結果発表を行う際は、個人が特定できないよう配慮します。
 - ④国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。
 - ⑤本学の関連団体である琉球大学同窓会、琉球大学後援財団、各学部・学科同窓会、各学部・学科後援会及び琉球大学生生活協同組合に、氏名等の個人情報を当該組織の活動に必要な範囲において提供する場合があります。
- (2) 上記①の各種業務での利用に当たっては、本学から当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）に、必要な限度において当該個人情報を提供する場合があります。この場合、受託業者に対し、当該個人情報について、その利用の目的若しくは方法の制限その他必要な制限を付し、又はその漏洩防止その他個人情報の適切な管理のために必要な措置を講ずることを求めます。
- (3) 出願書類に不備等がある場合、その訂正・補完を速やかに行っていただくため、本学を受験すること及び出願書類に不備等があることを、保護者又は出身高等学校等に通知する場合があります。
- (4) 本学が入学選抜を通じて取得した個人情報は、上記及び個人情報の保護に関する法律第18条、第27条及び第28条に規定されている場合を除き、本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

19. 入学者選抜情報開示に関する事項

(1) 教育学部

①採点・評価基準（教育学部 学校教育教員養成課程小学校教育コース 学校教育専攻）

志 願 理 由 書	○個人面接の参考にします。
自 己 推 薦 書	○個人面接の参考にします。
調 査 書	○個人面接の参考にします。
個 人 面 接	○小学校教育に対する意欲・関心をみます。 ○知識・技能を含む小学校教員としての適性をみます。 ○コミュニケーション能力をみます。
問 題 解 決 型 グループワーク	○課題を集団で遂行しようとする姿勢をみます。 ○他者の意見もふまえて自分の考えを自らの言葉で表現する力をみます。 ○与えられた課題に対する理解や思考力をみます。 ○子ども理解や教職に対する知識・技能や意欲・関心をみます。

②合否判定基準（教育学部 学校教育教員養成課程小学校教育コース 学校教育専攻）

- 第1次選考では、個人面接の点数で順位付けを行い、合否を判定します。
○第2次選考では、問題解決型グループワークの点数と第1次選考の点数を加えた合計点で順位付けを行い、合否を判定します。

(2) 工学部

①採点・評価基準（工学部工学科各コース共通）

志 願 理 由 書	○志願する目的意識、内容の論理性、将来の計画性、意欲・関心などを評価し、点数化します。
自 己 推 薦 書	○学業に関わる活動の状況、その他の活動の状況等を評価し、点数化します。
活動内容を証明する資料及びその概要	○自己推薦書を点数化する際の資料とします。
調 査 書	○評定平均値を点数化します。
面 接 ・ 口 頭 試 問	○志願理由・動機、将来計画及び長所・特技・自己アピールなどの質疑をと おして、意欲や個性などを評価し、点数化します。 ○数学、物理の基礎学力を評価する口頭試問を行い、点数化します。
プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	○プレゼンテーション（質疑応答含む）をとおして総合的な能力を評価し、 点数化します。

②合否判定基準（工学部工学科各コース共通）

- 第1次選考では、志願理由書、自己推薦書、調査書を点数化し、総合得点で志願コースの志願枠ごとに順位付けを行い、合否を判定します。
○第2次選考では、面接・口頭試問・プレゼンテーションの点数と第1次選考の点数を加えた合計点で志願コースの志願枠ごとに順位付けを行い、合否判定を行います。

(3) 入学試験成績開示

令和6年度総合型選抜の個人成績を、インターネット出願時に試験成績開示を希望した方に開示します。申請方法、開示内容及び開示方法は以下のとおりとします。出願期間後に開示請求登録を行うことはできませんので、ご注意ください。

① 開示請求者	成績開示希望者（受験者本人）。代理人請求は認めません。
② 開示内容	ア 個別学力検査等の得点 イ 総合得点及び順位
③ 申請方法 出願手続き時に同時申請	インターネット出願時に個人情報登録画面の「入試成績の開示請求」欄で「希望する」を選択してください。
④ 開示期間	令和6年5月1日（水）10：00から5月31日（金）17：00 ※ 開示期間外は閲覧できません。
⑤ 開示手数料	1選抜毎に500円 を徴収します。 入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。
⑥ 開示方法	大学ホームページ（入試情報サイト）個人成績開示サイトより開示します。 「氏名」，「受験番号」，インターネット出願時の「セキュリティコード」を入力のうえ閲覧できます。 ※成績開示までの間，「受験番号」，インターネット出願時の「セキュリティコード」の管理にはご注意ください。 ※郵送はしません。

◎参考情報

◆ ノートパソコン等の必携化について

本学では、高度情報化社会において情報通信技術の活用能力を有する人材を育成すること、情報通信技術を活用し様々な授業方法やメディアを利用した教育を実践すること、各種配布物や提出物のペーパーレス化を推進することなどを目的として、令和4年度入学生から、ノートパソコン等を必携としております。ノートパソコン等の性能などについては、本学ホームページに掲載しておりますので、必ずご確認ください。

なお、条件を満たすノートパソコン等を既にお持ちの方は、新たに購入する必要はありません。

【URL】 <https://www.u-ryukyu.ac.jp/campuslife/curriculum/pc-hikkei/>

また、推奨するスペックを満たすパソコンは琉球大学生生活協同組合でも販売・サポートしています。

【琉球大学生生活協同組合URL】 <https://kyushu.seikyou.ne.jp/ryudai-coop/newlife/>

◆ 学生寮（千原寮）への入寮申し込みについて

学生寮（千原寮）への入寮を希望する者は、「令和6年度琉球大学千原（せんばる）寮入寮者募集案内（新入生用）」（以下「入寮者募集案内」という。）を次の要領で請求し、所定の入寮申請期間内に申請書類等を提出してください。（詳細については、「入寮者募集案内」をご覧ください。）

(1) 「入寮者募集案内（令和6年1月初旬発行予定）」の請求方法

- ① 学寮事務室（寮務係）で直接受け取ることができます。
- ② 本学ホームページから入寮願等の各用紙をダウンロードして使用できます。

【 <https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/> → [学生生活支援情報] → [学生寮] 】

- ③ 郵便による場合は、返信用封筒（角形2号の封筒に、請求者の郵便番号、住所、氏名を明記し、250円分の切手（普通郵便）又は510円分の切手（速達郵便）を貼付したもの）を同封して請求してください。

請求先 〒903-0129 沖縄県中頭郡西原町字千原59番地

国立大学法人 琉球大学学生部学生支援課 寮務係（学寮事務室）

電話 098-895-8101・8133

(2) 入寮申請期間

令和6年2月14日（水）～2月22日（木）（必着）

※希望者は、期日指定郵便を活用するなど、申請・提出を忘れないようにしてください。

※申請は、上記(1)③「学寮事務室宛」の住所へ送付ください。

※選抜区分によっては、入学手続の直後や出願時期に入寮申請を行う必要がございます。出願期間、入学手続期間、入寮申請期間を必ずご確認ください。

◆ 琉球大学生生活協同組合（消費生活協同組合法に基づく団体）によるお知らせ

琉球大学生協では、入学試験及び入学準備に伴う各種支援（教科書教材、パソコン等の学習教材、食生活、アパート・マンション等の紹介）を行っており、生協の資料を希望する入学志願者には、各種資料を送付しております。各種資料に関する請求は以下の方法により申請してください。

(1) 本学のインターネット出願時に資料請求する

インターネット出願時に「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において「資料送付を希望します」を選択してください。

(2) 琉球大学生協のホームページから資料請求する

下記URL、二次元コードより資料請求が可能です。ホームページでは資料請求以外にも生協の加入手続き方法、パソコン等の学習教材等についてもご紹介しております。

【URL】 <https://kyushu.seikyou.ne.jp/ryudai-coop/newlife/>

(3) 電話で資料請求する：下記までお問い合わせください。

琉球大学生生活協同組合 本部 電話 098-895-2620

(9:00～17:00) 土日祝日を除く

<二次元コード>



出 願 書 類 一 覧

高等学校等から取り寄せる書類		
1	調査書 出身高等学校等の長が作成し、出身校で厳封したものを提出すること。	全員
インターネット出願サイトから印刷するもの		
2	出願確認票（A4サイズ）	全員
3	宛名ラベル（A4サイズ） 出願書類等提出用封筒角形2号に貼り付けてください。	全員
本学ホームページからダウンロードして作成するもの		
4	志願理由書（A4サイズ）	全員
5	自己推薦書（A4サイズ）	全員
6	活動内容を証明する資料及びその概要 資料はすべてA4サイズに拡大又は縮小コピーして提出すること。	工学部のみ
その他		
7	自己アピールに役立つ資料（任意提出） 資料はすべてA4サイズに拡大又は縮小コピーして提出すること。	工学部のみ

出 願 書 類 等 の 記 入 上 の 注 意

記入に当たっては、本募集要項を熟読の上、以下の事項に注意して記入してください。

1. 記入は黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用してください。
2. 通称・略字等は使用せず、漢字は楷書で、数字は算用数字で正確かつ丁寧に記入してください。
3. 記入不備がある場合は、受理できませんので注意してください。
4. インターネット出願登録し、検定料を払込した後の記載内容の変更は認めません。
5. インターネット出願登録し、検定料を払込した後に、志願者現住所、志願者不在の時の連絡先等を変更した場合は、直ちに学生部入試課に連絡してください。